

第80回施政方針質疑一覧表

3. 3. 5

順位	氏 名	大 項 目	小 項 目 (要 旨)	答 弁
1	浅田康子 【一問一答】	重点施策	スマートウエルネスシティ（健幸都市）の推進 (P 3) ① ICTを活用した新たな健幸ポイント事業の開始について ・事業内容を問う。 ② 同様の取組を進めている自治体と連携した歩行イベントの開催について ・同様の自治体とは。 ・イベントの内容は。	市長
		安全で快適な生活基盤が整うまち	人にやさしい道路空間、歩きたくなる歩行空間の形成に向けた通学路改良工事の実施や街路樹の適正管理 (P 13) ① 人にやさしい道路空間、歩きたくなる歩行空間とは。 ② 来年度の通学路改良工事の予定箇所は。	
2	東野敏弘 【一問一答】	重点施策	新型コロナウイルス感染症への対応 (P 3) 「山田錦からうるち米へと需要に応じた作付けを誘導する」ことに関して、どのような支援策を考えているのか。うるち米以外の作物を作付けした場合の支援策は。 ----- 子どもたちの未来への投資 (P 5) 「0歳から15歳までの一貫した教育・保育体制の構築」に関して、西脇市在住の全ての子どもたちを対象とした体制の構築を目指しているのか。	市長
		つながりによる安心と うるおいが 実感できる まち	「ひきこもり状態にある方やその家族等を対象とした相談窓口の設置に向けた取組」 (P 11) 相談窓口はいつごろ設置予定なのか。 ひきこもり状態にある方やその家族等をどのように把握するのか。	
		安全で快適な生活基盤が整うまち	「空き家対策条例を早期に制定するとともに、空家等対策計画を改定し、危険空き家等の対策を進めていきます」 (P 14) 「空き家対策条例を早期に制定する」とあるが、いつ制定し、現在すでにある危険空き家にいつ対応するのか。	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁 市長
3	岡崎義樹 【一問一答】	未来を拓く 次世代が育 まれるまち	学校給食 (P 9) 「学校給食では、本年度から調理業務の民間委託を導入するとともに、農林振興課との連携により、黒田庄和牛や金ゴマなどの地元産食材の活用を通じた地産地消と食育を推進します」とあるが、調理業務の民間委託を導入することでどのような効果があるか考えるか。	
		つながりによる安心と うるおいが 実感できる まち	「新庁舎への移転に併せ、にしわき南地域包括支援センター及び障害者基幹相談支援センターを健康福祉連携施設内に設置し、相談機能の充実を図ります」 (P 9) 具体的にどのような相談機能の支援体制を考えているのか。	
		生涯活躍・ 共生社会の 実現	健康増進・疾病予防 生活習慣病予防 (P 16) ① 「健康増進・疾病予防では、フレイル状態にある方に対して、看護師や理学療法士が個別に訪問し、生活習慣の改善、運動習慣の定着を促進するほか、必要に応じて健幸運動教室等につなげていきます」とあるが、運動教室へ参加させる工夫は。 ② 「特定検診やがん検診の受診を促進するとともに、がん患者の方の生活の質の向上に向けて、外見変貌を補完する補正具の購入を支援します」とあるが、補正具購入後、社会復帰に伴うサポート支援について、どのように考えているのか。	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
4	近藤文博 【一問一答】	つながりによる安心と うるおいが実感できる まち	<p>2050年までに脱炭素社会の実現を目指すという国の方針を踏まえた第2次環境基本計画に基づく支援</p> <p>(P11)</p> <p>① 政府の方針を踏まえ昨年度改定した第2次環境基本計画に基づき、創エネ・省エネ設備や電気自動車の導入を支援するとあるが、すでに平成27年から実施している奨励金交付施策の継続を指すのか。</p> <p>② 奨励金を受けられる対象設備等の拡大はしないのか。 (前年同額予算 5,000,000円、令和元年度実績5,280,000円)</p> <p>③ このような施策のみならず脱炭素社会の実現に向けては様々な課題があるが、再生可能エネルギーの地産地消なども、今後の展望では検討課題と考えているか。</p>	答弁 市長
		安全で快適な生活基盤が整うまち	<p>市街化調整区域</p> <p>(P14)</p> <p>市街化調整区域では、特別指定区域制度、地区計画等に加え、「既存工場等の敷地拡張に係る要件緩和」が反映された開発許可基準と事務手続の簡素化に基づき、実情に応じた効果的な土地活用を地域と一体となって促進するとあるが、今後どのような具体的な取組へと進化するのか。</p>	
		地域特性を生かした産業とにぎわいがあふれるまち	<p>商工業の振興</p> <p>(P14)</p> <p>商工業の振興への支援について、特に地方の中小企業向けの国や県の補助メニューは多岐にわたり、確実にこの積極的な活用を図るため、伴走型支援を行う西脇商工会議所へのインセンティブや情報の共有、起業者への対応など連携強化を図るとともに、さらに多可町や多可町商工会との連携も含めた地域産業の活性化に取り組むとは、具体的にどのような施策につながっていくのか。</p>	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
5	高瀬 洋 【一問一答】	重点施策	固定席を設けない新しい働き方の導入 (P 5) 新しい働き方の導入目的等について問う。 ① 新庁舎では職員数を配慮したスペースが確保されている。この目的はこういったところにあるのか。また、こういった部門への先行実施を考えているのか。 ② この施策を実施するためには、対象となる職員のパソコン等の保管場所が必要となるが、収納スペースの確保は考えているのか。	市長
		未来を拓く次世代が育まれるまち	幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続 (P 8) この施策の目的や体制について問う。 ① 過去に円滑な接続ができなかった弊害とはどういう事例があったのか。 ② どのように改善するのか。そのための体制とはどのようなものなのか。	
		安全で快適な生活基盤が整うまち	水害対策 (P 12) 千年に1度レベルの水害が発生した場合、県内各地の予想水位が県から示されたことがある。水害についての市の考えを問う。 ① 「ながす」「ためる」として、どのような対策を考えているのか。 ② 中長期的な対策として「そなえる」は重要と考えるが、その内容は。	
6	村岡栄紀 【一問一答】	未来を拓く次世代が育まれるまち	学校教育 (P 8) ① リーディングスキルテストの導入を決定した経緯・背景とテストの概要は。 ② AI時代における「読解力」の立ち位置は、かつ、読解力を習得することが子どもたちにとってどういった効果をもたらすと考えているのか。 ③ リーディングスキルテストの実施から、結果分析調査、それらを反映した授業へのフィードバックにおけるフローの想定は。 ④ 読解力の向上が、全国トップクラスを目指す本市の学力向上(全国学力・学習状況調査の結果等)にどのようにつながってくると予測しているのか。	市長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			ICTを活用した教育 (P 8) ⑤ G I G Aスクール構想による個別最適化実現に向けて、実際にどういった学習環境の提供を行おうとしているのか。 ⑥ 1人1台端末の環境によって、子どもたちにとって、そして、教職員にとっても、どういったメリットを享受すると想定しているのか。 ⑦ ICT支援員と連携した教職員の活用能力の向上と効果的な活用の実践とはどういったものを想定、イメージしているのか。 ⑧ G I G Aスクール構想による、子どもたちの個別最適化の進行及び実現が、教職員の働き方改革に対してどういった影響を及ぼすと考えているのか。	
7	寺北建樹 【一問一答】	安全で快適な生活基盤が整うまち	道路整備 (P 13) ① 「都市計画道路和布郷瀬線の事業化」の条件と完成年度の目標 ② 庁舎移転により必要性は低下していないか。	市長
		都市計画 (P 13・14) 「歩いて暮らせる持続可能なまちづくり」の具体的な姿は。		
		地域特性を生かした産業とにぎわいがあふれるまち	西脇ファッション都市構想 (P 14) ① これまでの成果と今後の目標 ② 10年後・20年後にも地場産業の集積地として維持できるのか。	
		生涯活躍・共生社会の実現	人権施策 (P 18) 市民意識調査の分析結果について	
		多様な主体による地域自治の確立	地域自治 (P 18) 地域自治の確立と(市行政の)サテライト機能の併存はないのか。	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
8	村井正信 【一問一答】	重点施策	<p>「健康福祉連携施設への医師会等の事務所移転」</p> <p>(P 4)</p> <p>議案第41号「負担付寄附の受納について」の4寄附の条件では、「健康福祉連携施設2階で…医師会使用する諸室」とある。施政方針では「健康福祉連携施設への医師会「等」の事務所移転」との記載がある。医師会以外の団体の事務所も移転するのか。</p>	市長
		未来を拓く次世代が育まれるまち	<p>特別支援教育</p> <p>(P 9)</p> <p>「特別支援教育では、就学前から学校を卒業した後においても、切れ目のない支援を行うための研究を進めます」とある。</p> <p>現在、西脇市として行われている特別支援教育は、就学前の支援、小学校・中学校での在学中の支援、高校での支援はないが、卒業後の就労支援が取り組まれていると認識している。「切れ目のない支援を行うための研究を進めます」とあるが、就学前から小学校、小学校から中学校、卒業から就労への間にどのような課題があると考えているのか。</p>	
		多様な主体による地域自治の確立	<p>地域自治</p> <p>(P 18)</p> <p>「新たなまちづくり活動の創出をより一層推進するとともに、様々なまちづくり活動を担う人材育成にも積極的に取り組みます」とある。</p> <p>「新たなまちづくり活動の創出」とは具体的にどのようなまちづくり活動を想定しているのか。</p> <p>また、「様々なまちづくり活動を担う人材育成にも積極的に取り組みます」とあるが、どのような形で人材育成に取り組むのか。</p>	
		戦略的で持続可能な行政経営の推進	<p>ふるさと西脇「日本のへそ」寄附金</p> <p>(P 19)</p> <p>「ふるさと西脇「日本のへそ」寄附金では、過去最高を記録した昨年度の2倍近い御寄附をいただき」と記載されている。</p> <p>施政方針は令和3年度を現年度としている。昨年度とは令和2年度のことか、そうすれば3年度には2年度に比べ2倍近い寄附があったとなるが…この表現で正しいのか。</p>	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
9	坂部武美 【一問一答】	未来を拓く 次世代が育 まれるまち	<p>結婚支援（新婚新生活支援） (P 7)</p> <p>「結婚を契機に市内に住居を構える新婚世帯に対して、住居費等を助成し、新生活のスタートを支援します」とあるが、</p> <ol style="list-style-type: none"> ① この事業の目的は。国の制度を活用するのか。 ② U・Iターン世帯も見込んでいるのか。単年度事業なのか。目標世帯数は。 ③ なぜ令和2年度までに導入しなかったのか。 ④ 年齢制限等を緩和するなどの市独自策は考えないのか。 	答弁 市長
		つながりによる安心とうるおいが実感できるまち	<p>高齢者・障害者福祉タクシー (P 10)</p> <p>「高齢者・障害者の福祉タクシー事業については、公共交通の再編を踏まえ、8月から対象者や利用方法などの変更・拡充を行い、誰もが移動しやすい環境づくりを推進します」とあるが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉タクシー ① 高齢者福祉タクシー事業を要介護認定者移動支援事業に変更した目的は。 ② 要介護認定者移動支援事業の対象とならない現高齢者福祉タクシー対象者をどう捉えているか。 ・障害者移動支援事業 ③ 身体障害者手帳の視覚障害3・4級の人が新たに対象となるが、肢体障害3・4級の人にはなぜ対象とならないのか。 	
		安全で快適な生活基盤が整うまち	<p>都市計画 (P 13)</p> <p>「都市計画では、新庁舎への移転を契機に、中心市街地への都市機能や居住の誘導・集約を更に進め、コンパクト・プラス・ネットワークにより、歩いて暮らせる持続可能なまちづくりを進めていきます」とあるが、3年間ほぼ同じ内容だが、過去2年間でどのようなまちづくりが進んできて、どのような成果があったのか。令和3年度に更に進めていくとしているが、具体的な施策はどのようなものか。</p>	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			<p>子育て世代向けの住宅建設</p> <p>(P14)</p> <p>「住環境整備では、都市機能が多く立地する居住誘導区域内において、子育て世代向けの住宅建設等を検討、促進していきます」とあるが、</p> <p>① 昨年に引き続き、ほぼ同じ内容であるが、昨年と違うのか。実施時期はいつごろの予定か。</p> <p>② 結婚新生活支援事業との違いは。</p>	
		地域特性を生かした産業とにぎわいがあふれるまち	<p>農業振興</p> <p>(P15)</p> <p>「西脇の酒米で、西脇の水で醸す日本酒については、それらを育む豊かな自然を含めて本市の新たなブランドとして、本市の知名度と都市イメージの向上につなげていきます」とあるが、西脇の水で醸すための方策は。</p>	
10	美土路祐子 【一問一答】	未来を拓く次世代が育まれるまち	<p>結婚支援</p> <p>(P7)</p> <p>「新婚世帯に対して、住居費等を助成し、新生活のスタートを支援します」とあるが、周知方法など周知に関する考え方を聞く。</p>	市長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
		はじめに 未来を拓く 次世代が育 まれるまち	<p>全国でも珍しい市内全域での認定こども園化 就学前教育・保育の充実、幼稚園閉園に向けた就学前教育・保育体制の強化を図る (P 1・8)</p> <p>① 全国でも珍しいという形容詞は、どういう意味で使っているのか。(誇れるという意味で使っているのか)</p> <p>② 全国でも珍しい市内全域での認定こども園化が、なぜ住みやすさにつながるのか。</p> <p>③ 西脇市の就学前教育・保育を安定的に守っていくためには、市からの継続的な財政支援が欠かせない。幼稚園閉園後の支援の考え方は。</p> <p>④ 令和2年度は多くの待機児童が出たが、令和3年度以降、この問題がどのように推移していくと想定しているのか。</p> <p>⑤ 少子化が想定以上のスピードで進展している。近い将来子どもの確保が難しくなり、こども園の経営に影響が出てくるのではないか。オール私立園という当市の特徴的な就学前教育・保育の体制の中で、西脇市はどのように関わっていこうと考えているのか。少子化という大問題の元、西脇市の就学前教育・保育体制の全体的な構想について中長期的な市の考え方を聞く。</p>	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
		重点施策	<p>ワクチン接種</p> <p>(P3)</p> <p>① ワクチンの副反応について市長はどのような見解を持っているか。市民に重篤な副反応が出た場合、市民に速やかに公表し、その後の接種については中止または注意喚起を促す考えはあるのか。</p> <p>② ワクチン接種は強制ではない、と厚生労働省も発表している。しかし、行政(西脇市)は、無料の接種券を市民に送り接種を進めるといのが職務であり、接種券を受け取った市民は接種しなければならないと思ひ込むといくロジックがある。市民の健康のことを考えると、このわかりにくいロジックを市民にしっかり理解してもらう必要があるのではないか。ワクチン行政は、西脇市民の健康に直結した大きな問題である。市長の見解を聞く。</p> <p>③ ワクチンの情報提供について、国から与えられたものだけでなく、より詳細なリスクとベネフィットについての情報を西脇市独自で作成提供することが、市民の健康を守ることになるのではないか。市長の見解は。</p> <p>④ 国から行政に対して、ワクチン接種率などの目標が示されているのか。または接種率向上でなんらかのインセンティブがあるのか。</p>	
11	中川正則 【一問一答】	安全で快適な生活基盤が整うまち	<p>防災行政無線</p> <p>(P12)</p> <p>デジタル方式での本格稼働について、現在学校区単位での個別化はできているが、戸別受信機ごとの細分化は可能なのか。日本語の通じない家庭には、英語、中国語、韓国語、スペイン語等で緊急事態の呼びかけは必要。</p>	市長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
12	林 晴信 【一問一答】	重点施策	<p>「山田錦からうるち米へと需要に応じた作付けを誘導することで、生産の維持と耕作放棄地の拡大防止に努めます」</p> <p>(P 3)</p> <p>昨年12月の私の一般質問に対する答弁で、仲田産業活力再生部長が、「食用のお米だけで見れば、本市におけるお米の消費量に対する生産量は約59%となっていて、需要と供給のバランスから見ますと、まだまだ供給が足りていないという状況です」と言われていた。本来、供給が足りていないのであれば、供給量が増える方向に皆が向かうのが経済原理でもあるが、全くそうではない。放棄田はあちらこちらに見られる現象である。</p> <p>なぜ食用米は足りていないのに、そうなるのかという西脇市における原理と、その課題に対する今までの対策（現状の解決にはならなかった反省含め）と、今後のこのことに対する取組を聞く。</p> <hr/> <p>デジタルトランスフォーメーション (DX)</p> <p>(P 4)</p> <p>日本政府の目指すべきデジタル社会のビジョンは、「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～」であり、ここでもSDGsの理念が入っているわけだが、その中に「自治体DX推進計画」があり、現在、西脇市でも証明書のコンビニ交付が行われているが、政府は「郵便局事務取扱法」を一部改正して、郵便局で電子証明書の交付を可能とした。</p> <p>これはコンビニ等がない地域（比延地区・芳田地区・黒田庄地区加古川左岸エリア）に有効なのであるが、交付可能な電子証明書として、</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 戸籍・除籍の謄本、抄本、記載事項証明書等 ② (地方税の) 納税証明書 ③ 住民票の写し及び住民票記載事項証明書 ④ 戸籍の附票の写し ⑤ 印鑑登録証明書となっている。 <p>これには、地方公共団体において必要な手続として、郵便局の指定に当たり、あらかじめ</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 日本郵便株式会社に協議 ② 地方公共団体の議会の議決 <p>が必要とあるのだが、これに対する西脇市の取組はどうか。</p>	答弁 市長

順位	氏 名	大 項 目	小 項 目 (要 旨)	答 弁
			<p>「0歳から15歳までの一貫した教育・保育体制の構築に向け、保・幼・小・中の連携強化を進めていくとともに、知・徳・体のバランスの取れた教育・保育を推進することで、変化に適応し目標に向けて行動する力、情報を収集し活用する力、そしてコミュニケーション力を育んでいきます」</p> <p>(P 5)</p> <p>現在、学校学習環境規模適正化検討会議でも検討しているようだが、小中一貫校の推進をするという意味か。第3回の検討会議では異論も出ていたようだが。</p>	
		<p>重点施策 おわりに</p>	<p>「これらの取組（重点施策1～5）については、持続可能な開発目標となるSDGsの理念を踏まえながら進めていくことも重要と考えています。</p> <p>第2次総合計画は、持続可能性を追求する計画としてSDGsの達成に向けた指針としても位置付けており、経済・社会・環境というそれぞれの分野の調和を図りつつ、この世界共通の理念・目標を念頭に置いた市政運営を進めていきます」</p> <p>「日本経済新聞社のSDGs先進度調査において、本市が人口5万人未満で日本一位と評価されたことは、地域コミュニティの充実など市民の皆様一人ひとりの御尽力が評価されたものと考えています。</p> <p>この西脇市の強みを更に生かすためには、「連携と発信」が重要であると思います。市役所内はもとより、市内外の方々との連携、そして全国へ世界へと発信することが「郷土に誇りと自信を持てるまち」、そして安心して暮らせるまちを築いていくことにつながると思います」</p> <p>(P 6・20)</p> <p>昨年度と大違いで今回の施政方針にはSDGsという言葉が多くでてきて評価すべきものだが、具体的にSDGsの17のゴール、169のターゲット、232の指標に対し、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>SDGs調査全国1位の強みを、どう連携させ、全世界に発信するのか。</p>	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
		安全で快適な生活基盤が整うまち	<p data-bbox="651 174 1334 282">「国道 175号西脇北バイパスの早期完成と国道 175号東播丹波連絡道路黒田庄町から丹波市氷上地域間の早期事業化」</p> <p data-bbox="1230 286 1334 318">(P12)</p> <p data-bbox="684 322 1318 689">西脇北バイパスは、用地買収も必要用地の約99%まで確保が完了、一部を残すだけで残2件であり、工事も着々と進んでいるように見えるが、先日も地元の住民のみなさんと話す中で、見る限り、市が目指す令和5年度の完成は難しいのではないかと、という声が出た。あと3年の期間があるわけだが、今のペースで進むとなると見込みとしてはどうなのか聞きたい。</p> <p data-bbox="684 694 1318 911">また、黒田庄以北については、今年度県単独の調査も行われているようだが、早期事業化の見込みについてはどうか。北バイパス完成に引き続いての着工(当然西脇市はそれを望んでいるはず)のスケジュールへの見込みは。</p>	